

3年生 人権学習実施される

7月17日（木）三年生は1時間目より柔道場と剣道場に分かれ、人権学習の一環として「NP人えんばわめんと堺/SAY（性・生）の会」の女性講師の方々の話をうかがいました。テーマは「十代の性・生を共に考える～デートDV・自分も相手も大切にしようコミュニケーションとは?～」。

生徒たちは事前のHRでSAYの会・チェックシートの質問に答えていました。その質問とは・・・

1. つき合うとは、男女の恋愛だけのことをいう。
2. つき合っているカップルは特別な関係だから相手の携帯を勝手にチェックしてもいい。
3. 女性の「いや」は、本当は「OK!」だ。
4. 女性はセックスをしても、「妊娠はぜったいしない」という安全日がある。
5. 愛があれば性感染症（STI）のような病気にはかからない。

両会場とも冷房設備がなく、30度近い気温の中で生徒たちは概ね講師の方の話をよく聞いていました。講師の方はスクリーンを使いながら、みんなに問いかけるようにお話しされましたが、生徒たちもよく反応していました。興味関心が高い事柄でありながら日頃はきちんと考えたことがないような話題であり、生徒たちの意識を真面目な雰囲気が高めていくよい機会となりました。



デートDVの寸劇を見てワークシートに自分の考えを記入するコーナーでは、みんな腹ばいになって真剣に書いていました。DVのサイクル（爆発期やラブラブ期、緊張期の繰り返し）などの切実な問題にもかなりの関心を示していました。また、保健の授業で習ってはいることですが、「望まない妊娠、性感染症、避妊、緊急避妊薬」などの項目についての説明もしっかり聞いていました。最後にはコンドームが配布され、模型に装着するという「実習」では多数の生徒が茶化したりふざけたりすることもなく取り組んでいました。



高校生にとって恋愛は最大の関心事の一つに違いありません。実際につきあっている相手がいる生徒も少なからずいます。この時期に相手を大切にすることとはどういうことを学ぶことができ、生徒にはたいへん有意義な経験となりました。